



オーストラリア大学.com

世界と戦うために。

First Step From Australia

オーストラリアの基本情報から、
専門学校/大学/院への進学情報をお届けします。

オーストラリア州政府公認代理店 

目次

私たちは、今、グローバル化という国境のない世界に、対応し順応する力を問われています。特に仕事の世界ではそれが顕著に現れていますし、様々な国で暮らす日本人も普通になってきました。これは、生活や仕事の場を日本だけでなく、様々な国を選択できる時代ということです。

グローバルの時代に大事なことは、どこにいても適応できる力を持つことです。今後ますます自立した日本人が問われます。英語習得のみならず、世界の人のものの考え方、振舞い方、仕事の仕方、生活に対する考え方など、全く異なった言葉、文化、習慣の中で生活し、勉強することによって、この能力を自然に身に着けることが出来ます。

P1	目次
P2-4	オーストラリアの大学を選択する3つの理由
P5	オーストラリアの主要大学
P6-7	オーストラリアの大学 VS 日本の大学
P8-11	オーストラリアの大学 各コース
P12-13	入学までのプロセス
P14-25	主要大学の特徴とコスト比較（州別）
P26	オーストラリア大学.comについて

オーストラリアの大学を選択する3つの理由

1 教育 EDUCATION

高い教育水準

オーストラリアの大学は世界的に見て教育水準が高いです。世界のトップ100大学に6大学がランクインしているほどです（日本は5大学）。更に、オーストラリアの大学は全部で39大学ですが、そのうち37大学が国立大学です。39大学しかないにもかかわらず、世界トップ100大学に6大学がランクインしているので、いかに教育水準が高いかを物語っています（日本の大学数は758大学）。

入学しやすい

オーストラリアの大学は、原則書類審査で進学が可能です（条件あり）。また、アメリカの大学のように難解な試験（SAT/ACT、GRE/GMAT等）を受験する必要もありません。更に英語の推薦状を用意する必要もなく、これだけ高い教育水準であるにもかかわらず、アメリカやイギリスの大学と比べると、とても入学しやすい環境です。

2～3年で学士取得可能

オーストラリアの大学は学部にもよりますが、一般的に3年制です。オーストラリアの大学に入学するには、一定の英語力等が必要ですので、高校卒業後、大学で英語を使って授業が受けられる準備をする為の学年に入学することが一般的です。よって、それを加えても大学によってはちょうど4年間で大学を卒業することができます。大学によっては、1年3学期制（通常2学期）の所もあり、最短2年での学士取得も可能です。

オーストラリアの大学を選択する3つの理由

2

安全 SAFETY

治安が良い

まずは、オーストラリアは日本と同様に、銃規制が敷かれています。また、夜も普通に外を歩ける環境です。イギリスの経済専門誌『エコノミスト』による安全な都市トップ50には、6位にシドニー、9位にメルボルンがランクインしています

時差がない

時差がないこともオーストラリアが日本との関係で有利な点です。例えば大都市のシドニーとは時差が1時間です（夏時間は2時間）。日本の家族や友達との連絡は何も気にすることなく、ラインもFBもスカイプもでき、とても安心です。

日本に友好的な親日国

オーストラリアには親日家が多く、日本語学習者の数は世界で第4位（英語圏ではダントツNO.1）とその数字を今も伸ばし続けています。また、生活環境も多くの日系のお店やレストランも進出してきており、食に関しても日本にいるときとそう変わらない環境で生活することも可能です。

無料通訳サービス

オーストラリアは、多文化主義で世界中からいろいろな国の人が集まる為、公共機関の無料通訳サービスが充実しています。

オーストラリアの大学を選択する3つの理由

3

環境 ENVIRONMENT

多文化主義

多文化主義オーストラリアは、長く政府の政策の元、多文化主義がとられている影響で、世界各国の人たちが集まる国です。その為、オーストラリアにいる人々は母国語が違う人に対してあまり抵抗がなく、外国人に対して慣れているので、私たち日本人も暮らしやすい雰囲気です。オーストラリアにいながら普通に世界中の人々に出会い、自然と異文化交流しながら、多種多様な考え方を学ぶ事が出来る国なのです。

学生ビザで働ける

これも大きな特長です。他国の学生ビザでは、一般的に働くことができません。でもオーストラリアでは、学生ビザでも働くことができます。働くことで、学費や生活費を補助することもできますし、英語の環境で社会経験を積むことは、大学卒業後の就職等の際にとっても役立つ経験となります。

英語条件はありますが、学士や修士号卒業後(2年以上の勉強)は、1~2年間の就学ビザの取得も可能になってくるので、海外での職歴を積むこともできます。

オーストラリアの主要大学

オーストラリアには37の公立大学と2つの私立大学、あわせて39の総合大学があります。以下では、オーストラリアの主要大学をご紹介します。

NSW州(シドニー)

シドニー大学 G8
マッコーリ大学
シドニー工科大学
ニューサウスウェールズ大学 G8
ウーロンゴン大学
西シドニー大学



QLD州(ブリスベン)

クイーンズランド大学 G8
クイーンズランド工科大学
グリフィス大学
ボンド大学
サンシャインコースト大学
ジェームズクック大学(ケアンズ)



ACT(キャンベラ)

オーストラリア国立大学 G8
キャンベラ大学



WA州(パース)

西オーストラリア大学 G8
カーティン大学
マードック大学
エディスコーワン大学



SA州(アデレード)

アデレード大学 G8
南オーストラリア大学
フリンダース大学



VIC(メルボルン)

メルボルン大学 G8
モナッシュ大学 G8
RMIT
ラトロブ大学
ビクトリア大学
ディーキン大学



オーストラリアの大学 VS 日本の大学

QS World University Rankings® 2016-2017

1	マサチューセッツ工科大学(MIT)	USA
2	スタンフォード大学	USA
3	ハーバード大学	USA
4	ケンブリッジ大学	UK
5	カリフォルニア工科大学(Caltech)	USA
6	オックスフォード大学	UK
7	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(UCL)	UK
8	スイス連邦工科大学チューリッヒ校(ETHZ)	WDW
9	インペリアル・カレッジ・ロンドン	UK
10	シカゴ大学	USA
11	プリンストン大学	USA
12	シンガポール国立大学(NUS)	シンガポール
13	南洋理工大(NTU)	シンガポール
14	スイス連邦工科大学ローザンヌ校(EPFL)	WDW
15	イエール大学	USA
16	コーネル大学	USA
17	ジョンズ・ホプキンス大学	USA
18	ペンシルベニア大学	USA
19	エディンバラ大学	UK
20	コロムビア大学	USA
21	キングス・カレッジ・ロンドン(KCL)	UK
22	オーストラリア国立大学	オーストラリア
23	ミシガン大学	USA
24	清華大学	中国
24	デューク大学	USA
26	ノースウェスタン大学	USA
27	香港大学	香港
28	カリフォルニア大学バークレー校(UCB)	USA
29	マンチェスター大学	UK
30	マギル大学	カナダ
31	カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)	USA
32	トロント大学	カナダ
33	ENS (高等師範学校)	フランス
34	東京大学	日本
35	ソウル大学	韓国
36	香港科技大学	香港
37	京都大学	日本
37	ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス(LSE)	UK
39	北京大学	中国
40	カリフォルニア大学サンディエゴ校(UCSD)	USA
41	ブリストル大学	UK
42	メルボルン大学	オーストラリア
43	復旦大学	中国
44	香港中文大学	香港
45	ブリティッシュ・コロムビア大学	カナダ
46	シドニー大学	オーストラリア
46	ニューヨーク大学(NYU)	USA
46	KAIST	韓国
49	ニューサウスウェールズ大学(UNSW Australia)	オーストラリア
49	ブラウン大学	USA

51	クイーンズランド大学	オーストラリア
51	ウォーリック大学	UK
53	ウィスコンシン大学マディソン校	USA
53	エコール・ポリテクニク	フランス
55	香港城市大学	香港
56	東京工業大学	日本
57	アムステルダム大学	オランダ
58	カーネギーメロン大学	USA
59	ワシントン大学	USA
60	ミュンヘン工科大学	ドイツ
61	上海交通大学	中国
62	デルフト工科大学	オランダ
63	大阪大学	日本
63	グラスゴー大学	UK
65	モナシュ大学	オーストラリア
66	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校	USA
67	テキサス大学オースティン校	USA
68	ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン	ドイツ
68	国立台湾大学(NTU)	台湾
68	コペンハーゲン大学	デンマーク
71	ジョージア工科大学	USA
72	ルブレヒト・カール大学ハイデルベルク	ドイツ
73	ルンド大学	スウェーデン
74	ダラム大学	UK
75	東北大学	日本
75	ノッティンガム大学	UK
77	セント・アンドルーズ大学	UK
78	ノースカロライナ大学チャペルヒル校	USA
79	ルーヴェン・カトリック大学	ベルギー
80	チューリッヒ大学	スイス
81	オークランド大学	ニュージーランド
82	パーミンガム大学	UK
83	浦項工科大学校(POSTECH)	韓国
84	シェフィールド大学	UK
85	ブエノスアイレス大学	アルゼンチン
85	カリフォルニア大学デービス校	USA
87	サウサンプトン大学	UK
88	オハイオ州立大学	USA
89	ボストン大学	USA
90	ライス大学	USA
91	ヘルシンキ大学	フィンランド
92	パデュー大学	USA
93	リーズ大学	UK
94	アルバータ大学	カナダ
95	ペンシルベニア州立大学	USA
95	ジュネーヴ大学	スイス
97	スウェーデン王立工科大学	スウェーデン
98	ウプサラ大学	スウェーデン
98	高麗大学	韓国
98	トリニティ・カレッジ	アイルランド

オーストラリアの大学 VS 日本の大学

| Group of Eightって？

Group of Eight

シドニー大学

アデレード大学

オーストラリア国立大学

ニューサウスウェールズ大学

メルボルン大学

モナシュ大学

クイーンズランド大学

ウェストオーストラリア大学

Group of Eightは、オーストラリアのトップ8大学の呼称のことをさします。

この8大学は在籍生徒数に対するスタッフ数の割合が高く、細かい指導やサポートを可能にしているほか、互いに大学連盟を結び、合同シンポジウムや学生の相互交流をさかんに行っています。



オーストラリアの大学 各コース

それでは、具体的にオーストラリアの大学の各学位についてお知らせします。日本ではあまり見慣れない学位もあり、また、その学位を経由して大学進学をするケースもあります。わかりづらいところもあると思いますが、まずは、それぞれの学位の特長を理解して、ご自身にあったプロセスを選択してみてください。

1 大学準備期間

｜ ファンデーションコース（6ヶ月～18ヶ月）

ファンデーションコースとは、日本の大学の一般教養課程に当たるもので大学、または大学付属の学校が開講しています。オーストラリアでは、高校2、3年生時に、この一般教養課程にあたる内容を勉強していますが、日本からの留学生はそれがないため、それを補うためのコースがファンデーションコースとなっています。従って、6か月～18ヶ月間のこの大学準備コースを履修し、大学で専攻する科目の基礎知識、レポートの書き方、プレゼンテーションなどの大学生活で欠かせないスキルを学びます。全ての大学でこのコースが設けられており、留学生はこのコースを経た上で正式に大学の1年次に進学をしていくようになります。

ちなみに、このファンデーションコースへの入学に必要な英語力はIELTS5.0～5.5程度となるので、その英語力がない方は、事前に英語学校等で英語力をつけてからの入学となります。

オーストラリアの大学 各コース

Ⅰ ディプロマコース（8ヶ月～12ヶ月）

一部の大学で設けられている大学の学部の前段階に当たるコースで、修了すると大学の2年次に編入することが可能です。一部の大学となりますので、学習されたいコースや内容に制限がありますが、ほぼ日本人留学生が興味のあるコースを網羅している為、このコースを選択する事は多くのメリットが出てきます。なお、入学に必要な英語力はIELTS5.5～6.0程度ですが、このディプロマをもっているコースの中には、その英語力に達していなくても入学が許可されるコースもまれにあります。尚、2年次に編入できますので、このディプロマコース期間中に大学1年次の分野も勉強する事となりますので、ファンデーションコースと比べると1年間少なくして大学を卒業出来る事となります。

いずれものコースを経由する場合でも、学習内容が大学での専攻内容に直接関係する知識やスキルを学ぶことが出来ますし、レポートの書き方やプレゼンテーションの仕方など実践的なことが学べ、更に英語力もアップしていけるので、日本人留学生にとって、このいずれかのコースを選択することはとてもメリットがある事となります。

2 大学期間

Ⅰ バチェラー（3年～）

日本の「学士号」に当たるもので、いわゆる「大学生」「学部生」の課程です。オーストラリアの大学では、多くの学士課程が最短3年(まれに2年)で修了できます。

オーストラリアの大学 各コース

日本の高卒資格は直接入学に十分でないと判断される場合が多いので、入学前にファウンデーションコース（P8参照）という進学準備コースに通うのが一般的です。そして、そのコースを経て3年制のコースを修了すると、ちょうど日本の大学と同様に最短4年間で学士号を取得できます。

｜ オナーズ（1年）

Bachelorで優秀な成績を修めた学生だけが進むことのできる1年間のリサーチ課程で、これを修了すると直接マスター（修士課程）に進むこともできます。

3 大学院(準備)期間

｜ ポストグラジュエート・サーティフィケート（6ヶ月）

大学院の導入部分のような学位で、ポストグラジュエート・ディプロマやマスターへの入学資格（学歴・職歴等）が満たせない場合に、この学位を取得することで入学が許可される場合があります。期間も半年と短いですし、日本で認められていない学位の為、このコースだけを目当てに留学される方はほとんどいらっしゃいませんが、希望の学位へ進むためのステップとして活用することができる学位です。

｜ ポストグラジュエート・ディプロマ（通常1年）

大学院でポストグラジュエート・サーティフィケートの次の段階に当たる学位です。この学位も日本で認められていないものですが、専門分野の基礎的な知識を身に付けられる学位として、多くのオーストラリア人が取得を目指しています。

オーストラリアの大学 各コース

また、マスターの入学条件（最終学歴の成績等）が満たせない場合などに、この学位を取得することでマスターに進むことが可能になる場合もあります。

｜ マスター（1.5～2年）

日本の「修士号」に当たるもので、大きく以下の2種類に分かれます。

- コースワーク（Course Work）

レクチャー（講義）とチュートリアル（少人数のクラス）にて学習していきます。一般的に日本の四大卒の方がマスターに進む場合は、このコースワークを選択することになります。

- リサーチ（Research）

主体的に研究を行っていくコースで、リサーチに進むにはオナーズを修了していることが必要です。

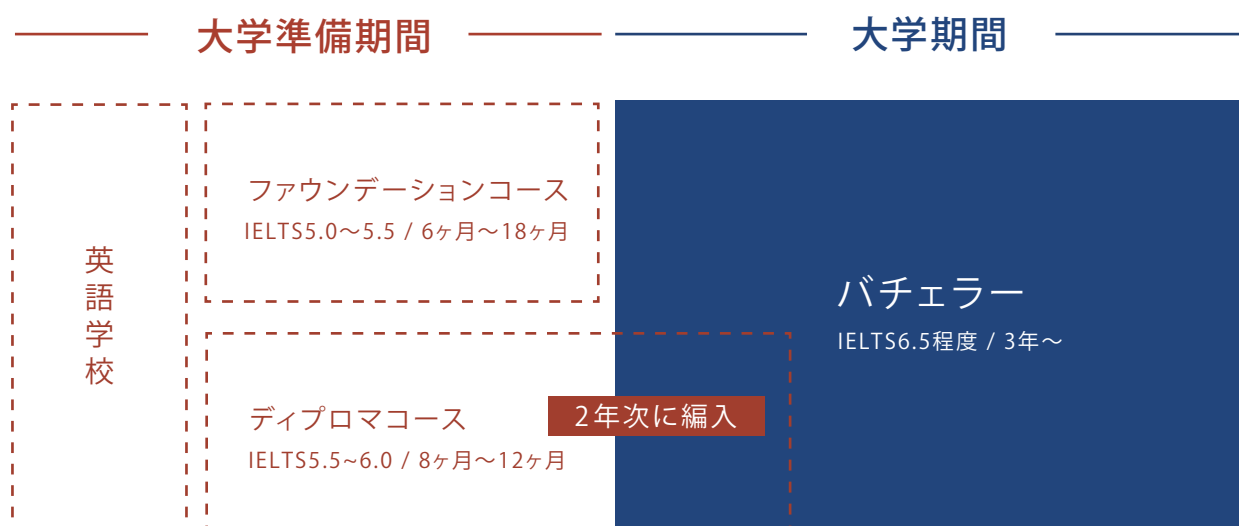
｜ ドクター（3年）

日本の「博士号」に当たります。自身の研究テーマに合った教授（スーパーバイザー）に付いて研究を進めます。博士課程に進むには、マスターを取得していなければなりません。

入学までのプロセス

日本の高校卒業後オーストラリアの大学を目指す場合

- ① 高校卒業時の成績
- ② 日本の大学の一般教養に当たるコース履修
(一般的にファウンデーションコースか、それを補っているディプロマコース)
- ③ 英語力 (IELTSオーバーオールで5.0ポイント～)



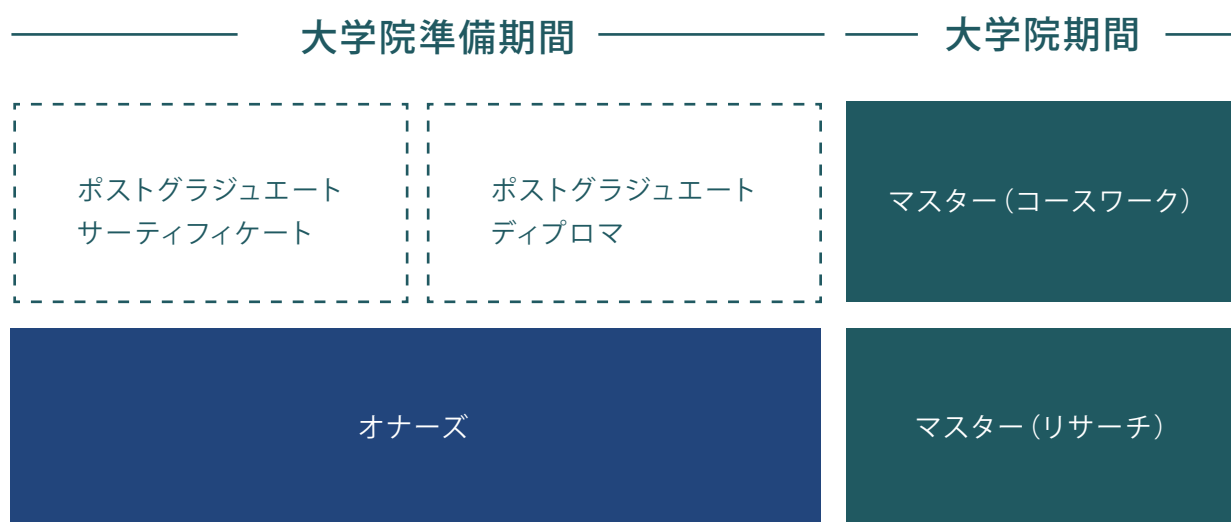
- ※ 英語学校の通学期間は、その時点での英語力 (IELTS等) によって異なります。
- ※ 一般的にIELTSのスコアを0.5ポイントアップする為には、10週間程度の通学が必要と考えられています(目安)。
- ※ ディプロマは、全ての勉強分野が提供されているわけではありません。

入学までのプロセス

｜ オーストラリアの大学院を目指す場合

- ① 大学卒業時の卒業証明書
- ② 大学卒業時の成績証明書
- ③ 英語力 (IELTSアカデミック6.5ポイント～ [各セクション規定あり])

※ 職歴を求めるコースも有り



主要大学の特徴とコスト比較(州別)

NSW州(シドニー)



マッコーリ大学

授業料	平均 \$30,000 - 35,000
お勧めコース	翻訳・通訳、会計、ビジネス

数少ない NAATI 認定コースを提供しているの翻訳・通訳は人気分野です。また会計コースは会計試験対策まで網羅しているシドニー唯一の大学です。会計=マッコーリ大学位のイメージがあるほど評価・実績が高い。ビジネスは、MGSMというビジネススクールの評判が良い。

お勧めの語学学校

Navitas English:Academic English

授業料	週 \$400～
-----	----------

お勧めのファンデーションコース / ディプロマコース

MUIC(Macquarie University International College)経由で可能

- ファンデーションコース

授業料	\$24,000 (2017年度)
-----	-------------------

- ディプロマコース

授業料	\$28,000 (2017年度)
-----	-------------------

※掲載している金額は変更になる場合があります。予めご了承ください。

※\$はAUDです。

主要大学の特徴とコスト比較(州別)

NSW州(シドニー)



西シドニー大学

授業料 平均 \$26,000 - 32,000

お勧めコース 翻訳・通訳、看護

翻訳・通訳はマッコーリ大学と様々な部分で共有しているので質やレベルは非常に高いと言われています。看護に関しては、シドニーでのあまりない2年コースを持っていることが人気の要因です。

お勧めの語学学校

UWS College :Academic English

授業料 週 \$430

お勧めのファンデーションコース / ディプロマコース

UWS College経由で可能

- ファンデーションコース

授業料 \$17,800 - \$26,200 (2017年度)

- ディプロマコース

授業料 \$21,909 - 38,249 (コースによって前後) (2017年度)

※掲載している金額は変更になる場合があります。予めご了承ください。

※\$はAUDです。

主要大学の特徴とコスト比較(州別)

NSW州(シドニー)



シドニー工科大学

授業料 平均 \$28,000 - 32,000

お勧めコース IT、ビジネス、建築、工学

工科大学ということで理系のコースは実績も高い!

立地もよく、費用もリーズナブルなので留学生に非常に人気の大学です。

また、IT、ビジネス、建築等のコースの評価も高いです。

お勧めの語学学校

Insearch :Academic English

授業料 週 \$485

お勧めのファンデーションコース / ディプロマコース

Insearch 経由で可能

- ファンデーションコース

授業料 \$23,000 (必要期間によって前後) (2017年度)

- ディプロマコース

授業料 \$29,000 (必要期間によって前後) (2017年度)

※掲載している金額は変更になる場合があります。予めご了承ください。

※\$はAUDです。

主要大学の特徴とコスト比較(州別)

NSW州(シドニー)



| ウーロンゴン大学

授業料 平均 \$25,000 - 29,000

お勧めコース 教育、TESOL、看護

卒業生満足率がとても高い大学で、その評価はオーストラリアトップクラス。特に TESOL と看護コースについては圧倒的な人気を誇っています。その他、ビジネスの評価や実績も毎年上がっておりここ最近非常に注目されている大学です。

お勧めの語学学校

Wollongong College :Academic English

授業料 週 \$495

お勧めのファンデーションコース / ディプロマコース

Wollongong College のみ可能

- ファンデーションコース

授業料 \$20,064 - \$27,504(2017年度)

- ディプロマコース

授業料 \$17,428- 26,136(コースによって前後)(2017年度)

※掲載している金額は変更になる場合があります。予めご了承ください。

※\$はAUDです。

主要大学の特徴とコスト比較(州別)

VIC州(メルボルン)



モナッシュ大学

授業料 平均 \$30,000 - 37,000

お勧めコース 医療関係、文学、IT

オーストラリア G8 のひとつで、全ての分野において総合的に高い実績を誇るオールマイティな大学です。ファンデーションだけでなく、ディプロマ経由で大学に入学できることも大きなメリットのひとつです。

お勧めの語学学校

Monash College: Academic English

授業料 週 \$445

お勧めのファンデーションコース / ディプロマコース

Monash College 経由で可能

- ファンデーションコース

授業料 \$25,590 (2017年度)

- ディプロマコース

授業料 \$21,990 - 28,490 (コースによって前後) (2017年度)

※掲載している金額は変更になる場合があります。予めご了承ください。

※\$はAUDです。

主要大学の特徴とコスト比較(州別)

VIC州(メルボルン)



| RMIT

授業料 平均 \$25,000 - 30,000

お勧めコース 翻訳・通訳、デザイン

数少ないNAATI 認定コースを提供している大学のひとつで、ファッション都市メルボルンの中でも、デザイン関連の実績は秀でている大学です。NAATIのDiplomaコースは人気No.1です。

お勧めの語学学校

RMIT College :Academic English

授業料 週 \$410

お勧めのファンデーションコース / ディプロマコース

RMIT College 経由で可能

- ファンデーションコース

授業料 \$22,500 (2017年度)

- ディプロマコース

授業料 コースがとても多いのため、別途お問い合わせください。

※掲載している金額は変更になる場合があります。予めご了承ください。

※\$はAUDです。

主要大学の特徴とコスト比較(州別)

QLD州(ブリスベン)



クイーンズランド大学

授業料 平均 \$27,000 - 37,000

お勧めコース 翻訳・通訳、工学、建築、ホスピタリティ、医療

NAATIのコースとしてはオーストラリア国内 NO.1 の呼び声もあり、入学難易度は高いですが、理系関係のコースは強く、リサーチでの実績も多く出している。ただし、G8の中でも授業料は低く抑えられているので希望者は毎年多い大学です。

お勧めの語学学校

ICTE Academic English

授業料 週 \$455(Bridging Program)

お勧めのファンデーションコース / ディプロマコース

IES経由で可能

- ファンデーションコース

授業料 \$19,900~27,200 (2017年度)

- ディプロマコース

なし

※掲載している金額は変更になる場合があります。予めご了承ください。

※\$はAUDです。

主要大学の特徴とコスト比較(州別)

QLD州(ブリスベン)



クイーンズランド工科大学

授業料 平均 \$25,000 - 30,000

お勧めコース IT、工学、建築、教育

就職率はオーストラリア国内でも常に上位で実践的コースを提供している大学の一つです。エンジニアリングやITの分野では実績も高く、留学生にも人気なので学生数もとても多く、立地もブリスベンシティ近郊にあるのでとても便利です。

お勧めの語学学校

QUTIC:English for Degrees

授業料 週 \$410

お勧めのファンデーションコース / ディプロマコース

QUT College経由で可能!

- ファンデーションコース

授業料 \$18,00 前後(2017年度)

- ディプロマコース

授業料 \$18,000 前後(コースによって前後します)(2017年度)

※掲載している金額は変更になる場合があります。予めご了承ください。

※\$はAUDです。

主要大学の特徴とコスト比較(州別)

SA州(アデレード)



フリンダース大学

授業料 平均 \$23,000 - 26,000

お勧めコース 医療、看護

なんといってもフリンダース大学の看護コースはNO.1！看護1年～4年コースまでを持っている唯一の大学で、地方に位置している為、生活費を節約することが出来ます。特に、永住ビザを目指したい多くの方がこの大学を多く選択しています。

お勧めの語学学校

FISC:Academic English Preparation

授業料 週 \$425

お勧めのファンデーションコース / ディプロマコース

FISC経由で可能！

- ファンデーションコース

授業料 \$22,999 (2017年度)

- ディプロマコース

授業料 \$22,699 ~ \$26,999 (コースによって前後) (2017年度)

※掲載している金額は変更になる場合があります。予めご了承ください。

※\$はAUDです。

主要大学の特徴とコスト比較(州別)

SA州(アデレード)



サウスオーストラリア大学

授業料 平均 \$23,000 - 26,000

お勧めコース 建築、ビジネス、福祉

アデレードの万能大学のひとつで、どの分野においてもある程度の評価を得ています。田舎が良いけど、どの大学か迷っている学生にはお勧めです。キャンパスもシティの真ん中に位置しているのでとても便利です。

お勧めの語学学校

CELUSA:Academic English

授業料 週 \$400

お勧めのファンデーションコース / ディプロマコース

SAIBT経由で可能

- ファンデーションコース

授業料 \$20,800 ~ 28,400 (2017年度)

- ディプロマコース

授業料 \$19,920 ~ \$24,800 (コースによって前後)(2017年度)

※掲載している金額は変更になる場合があります。予めご了承ください。

※\$はAUDです。

主要大学の特徴とコスト比較(州別)

WA州(パース)

カーティン大学

授業料 平均 \$30,000 - 40,000

お勧めコース 工学、ビジネス、IT



パースということでエンジニア(マイニング) はとても有名で、元々工科大学という名前だっただけに理系のコースはお勧めです。ここ最近ではビジネス (MBA等)の評価も上がってきています。

お勧めの語学学校

Curtin English :English Language Bridging

授業料 週 \$570

お勧めのファンデーションコース / ディプロマコース

Curtin College経由で可能

- ファンデーションコース

授業料 \$19,000 (2015年度)

- ディプロマコース

授業料 \$20,000 ~ \$33,040(コースによって前後)(2017年度)

※掲載している金額は変更になる場合があります。予めご了承ください。

※\$はAUDです。

主要大学の特徴とコスト比較(州別)

WA州(パース)

西オーストラリア大学



授業料 平均 \$28,000 - 33,000

お勧めコース 心理学、医療、工学、その他リサーチ系のコース

オーストラリア G8 のひとつで、特に研究分野に強い学校として有名です。ノーベル賞受賞者も過去に出しており、心理学、医療、工学等の分野に興味がある方に特におすすめです。

お勧めの語学学校

CELT:Bridging Course

授業料 週 \$490

お勧めのファンデーションコース / ディプロマコース

Taylors College経由で可能

- ファンデーションコース

授業料 \$23,250 ~ \$32,300 (必要期間によって前後) (2017年度)

- ディプロマコース

授業料 \$27,000 ~ \$27,500 (コースによって前後) (2017年度)

※掲載している金額は変更になる場合があります。予めご了承ください。

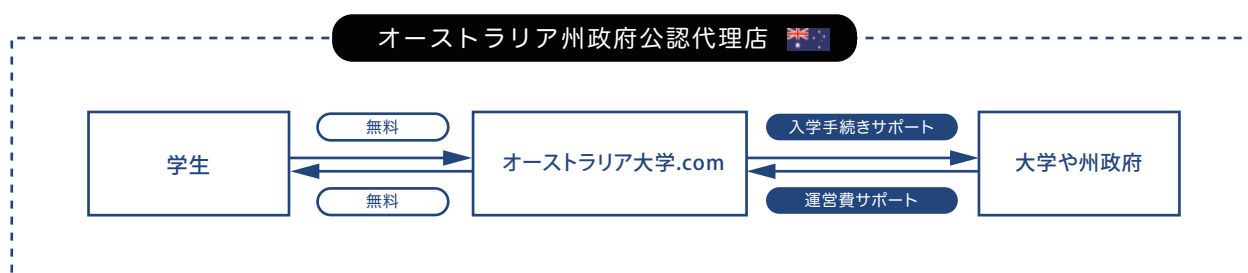
※\$はAUDです。

オーストラリア大学.comについて

｜ オーストラリア大学.comとは？

オーストラリア大学.com は、オーストラリアの大学や専門学校、各種語学学校に公式に認定された留学生向けの機関です。過去3000人以上の大学進学や就職サポートの実績を持ち、毎年200名以上(日本人以外含む)をオーストラリアの大学/院/各専門学校への進学のサポートを行っております。

｜ なぜオーストラリア大学.comのサービスは無料なのか？



オーストラリア大学.comは政府公認の公式日本語窓口なので学生様から直接費用を頂く事は原則ありません。各教育機関への入学手続きのお手伝いをする事で政府や大学から運営費サポートを頂いております。

常に学校側からの情報のアップデートもありますし、各部署の担当スタッフにも直接物事を依頼できる関係上、弊社経由で手続きを取られた方が最新の情報入手や迅速な手続きが可能となっております。

オーストラリア大学.comを通すからといって学校の授業料等が高くなることも一切ありませんのでご安心ください。

オーストラリア全専門学校&大学 手続き無料サポート

■ OFFICE

- Office 402 303 Pitt Street
Sydney NSW 2000 Australia
- Office 2, Level 2, 358 Lonsdale Street
Melbourne, VIC 3000

■ INFO

- <http://daigaku.com.au>
- info@daigaku.com.au
- 05055326155 (Japan)
- 0450550805 (Australia)